

10代のための本棚

てい〜んず情報誌 vol.10



墨田区立図書館

<http://www.library.sumida.tokyo.jp/teensindex>

ほっ♡とひといき

寒くなってきましたね。風邪をひいていませんか？

寒い日には、スイーツでほっと一息ついてみてはいかがでしょうか？ スイーツといえば、どんなイメージですか？ 食べるだけで幸せになれる、あたたかい気持ちになれる、いろいろ思い浮かべられるのではないのでしょうか。2月には、バレンタインがあります。そこで、今回は、意外と知らないチョコレートチョコレートの歴史の歴史や、お菓子が出てくるお話など、スイーツな話題を紹介します♪

チョコレートの歴史

チョコレートの起源は、約4000年前にさかのぼるといわれています。古代メソアメリカでは、チョコレートの原料であるカカオは「神様の食べ物」とされていました。16世紀には飲むチョコレートがスペインに伝わり、それからヨーロッパ各国に広がり、18世紀末ごろまでに日本に伝わったといわれています。現在では、身近に手に入れることができ、広く愛されているチョコレート。こんな風に、はるばる海を渡ってきたんですね。詳しく知りたい！という方には、『**チョコレートの大研究**』、『**チョコレートの歴史物語**』、『**チョコレートの世界史**』がおすすめです。

読む・スイーツ

スイーツが登場する本もたくさんあります。おすすめを紹介します。気分や好みに合う“スイーツ本”を見つけるのも楽しいかもしれません♪

◆爽快感を味わいたいときの『**チョコレート・アンダーグラウンド**』は、甘いものすべて禁止の法律に怒り、挑む主人公の姿が勇ましく描かれています。

◆サスペンス好きなら、『**チョコレートゲーム**』で謎解きを試してみてください。

◆温かくなりたいときの『**お菓子の本の旅**』は、主人公が初めての試練に遭遇しながら、切り開く力を身につける物語です。

◆ファンタジー好きなら、『**チョコレート工場の秘密**』でワクワクしてみてください。

◆元氣になりたいときの『**負けないパティシエガール**』は、パティシエをめざす女の子が厳しい現実にも負けず夢を叶えていきます。

◆お菓子作りなら、『**女子中高生のプレゼントチョコ**』や『**男子スイーツRECIPE**』を参考にしてみてくださいは…？

PS 甘いものの食べ過ぎには、注意くださいね(´^`)
寒い季節でもがんばるみんなを心より応援しています。

第10回 図書館物語 最終回

あと何日で、その日を迎えるのだろうか？TとSにとっての3年間、図書館でいろいろなことがあったね♪そんな二人は今日も図書館に来て、それぞれの進路について考えている。

S「去年の今ごろはHappyだったのに…。これから先どうなるのかな？」

そう、確かSはTからチョコレートをもらっていたはずなのに、今日のモヤモヤは何だろう？

T「3月は旅立ちの季節なのよね…。1月、2月なんてアツという間に過ぎちゃうし」

なぜか、Tも悶々としてるみたい。二人のことを見守ってきた図書館の主としては、このまま放っておけない。ちょっと魔法をかけちゃおうか、エイッ！(☆＃&◆\$△♪Ω～)

S「あのさあ～、卒業してもこの図書館で会おう！」

T「ねえ～、別々の高校になってもこの図書館に来よう！」

(^^)v 同時に、お互いの気持ちを伝えることができたみたい。図書館って、ステキで不思議なところだよ。本を読んだり調べものをしたり、出会ったり…そして、こんな物語も生まれるんだ。みんなの周りにTとSのような二人がいるんじゃないかな？もしかしたら、次は君たちの物語かもしれないね♪

(完)

ベストリーダー!! (平成26年4月～12月)

ティーンズみんなが読んだ本、ベスト5の発表だよ♪
キミが読んだ本は入っているかな？

順位	書名	著者名
1	謎解きはディナーのあとで①	東川篤哉
2	西の魔女が死んだ	梨木香歩
3	これからの「正義」の話をしよう	マイケル・サンデル
	憑物語	西尾維新
	謎解きはディナーのあとで②	東川篤哉
	舟を編む	三浦しをん
4	恐れほど当たる夢占い①	平地来耶
	何を準備すればいいかわからない人のた	鈴木鋭智
	四間飛車の急所4	藤井 猛
	初版グリム童話集②	グリム
	逮捕+終りー『訴訟』よりー	カフカ
	ラヴェル	ジャコ・シュノーズ
	謎解きはディナーのあとで③	東川篤哉
	ハリー・ポッターと賢者の石	J.K.ローリング
	デュラララ!!①	成田良悟
	世界でいちばん簡単なVisualC++のe本	金城俊哉
	中学生の勉強法[正]	石井郁男
	女子モテな妹と受難な俺①	夏緑



ディッキーの幸運

E・ネスビット/著 井辻朱美 永島恵江/訳 東京創元社 2014
舞台はイギリス。貧しく賢い少年ディッキーには、17世紀にタイムトラベルできるという秘密があり、そこでは彼は貴族の御曹司！ 同著者によるタイム・トラベル・ファンタジー「アーデン城の宝物」の続編です。



14歳Ⅲ

佐々木 美夏/著 エムオン・エンタテインメント 2014
ミュージシャンに、14歳のころについてインタビューした本の第3弾です。彼・彼女たちの14歳時代は、かなり壮絶です。でも、音楽と一緒に乗り越えた。音楽好きな人、今辛い人、誰が読んでも勇気づけられます!!



Google Boys グーグルをつくった男たちが「10年後」を教える

ラリー・ページ、セルゲイ・ブリン/著 三笠書房 2014

1996年、ウェブ検索エンジン「バックラブ」として産声をあげた「Google」。由来は、10の100乗を意味する「googol」。二人の起業の精神を知ることができる1冊です。



農業者という生き方

藤井久子/著 ペリかん社 2014

日本の食料自給率は？ TPPはどうなっていくのでしょうか？ 都会に暮らしていると農業を身近に感じることが少ないのですが、農業の発展に貢献した偉人たちの業績を知ること、農業について考えるきっかけになればと思い、おすすめする1冊です。



10代の憲法な毎日 伊藤 真/著 岩波書店 2014

皆さんにとって、憲法は縁のない法律でしょうか。そんなことはありません！ 憲法は、皆さんを守ってくれる身近な法律なのです。校則・宿題・恋愛・おしゃれ・門限・お小遣いなど、身の回りの疑問や不満について、憲法を通して考えてみましょう。



かまえ! ぼくたち剣士会

向井湘吾/著 ぽぷら社 2014

一度剣道をあきらめた慧一ですが、左腕のない龍心の誘いで剣道の同好会に入部することに。「一長一短」で個性派ぞろいのメンバーに影響されながら、本当の強さを手に入れようと、もがきつつ成長していく姿が描かれています。



NHK考えるカラス

「もしかして?」からはじまる楽しい科学の考え方

NHK「考えるカラス」制作班/編 川角 博/監修 NHK出版 2014

Eテレで放映中の番組、「考えるカラス～科学の考え方～」から生まれた本。予想外の結果となった20例の科学実験に対する「なぜそうなるのか?」という思考に、小学生から大人までの様々な人がチャレンジしていきます。読み進むうち、自分も思わず一緒に考えてしまうことになる構成、科学の考え方を学ぶ楽しい1冊。

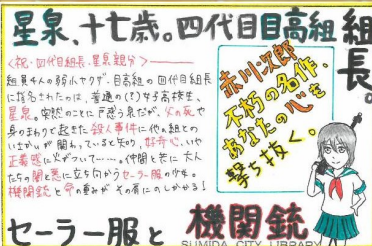


不思議プランツ図鑑

木谷美咲/文 誠文堂新光社 2014

100の植物をレア度1～3に分けて紹介している図鑑。左頁にイラスト、右頁に草野太郎と博士のトークが書かれています。レア度3の植物と出会えたらスゴイ!

特選



中学生・高校生のための「POPコンテスト」 入選作品 決定!!

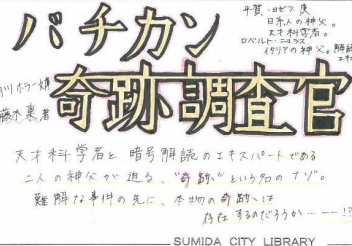
図書館で活用するPOPとは、“本の魅力が伝わる”、“思わず手に取ってみたいくなる”、“読みたい気持ちがおこる”といった本の紹介カードのことです。

図書館では、夏休み期間にPOPを募集し、図書館を利用する方に向けて、中学生・高校生にお気に入りの一冊をおすすめしてもらいました。

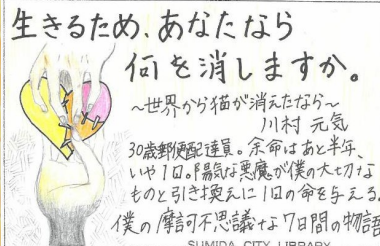
厳正な審査の結果、入賞作品7点が決定し、平成26年11月23日にひきふね図書館で表彰式を行いました。

皆さんも、ぜひ、紹介されている本を読んでみてくださいね☆

準特選



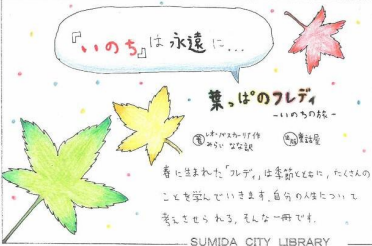
緑図書館長賞



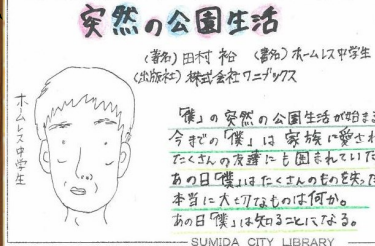
ひきふね図書館長賞



立花図書館長賞



八広図書館長賞



TS担当者賞

